be動詞と一般動詞③ 単元名(べんきょうすること) 否定文の作り方 (現在形) 演習編 3.3.1

めあて	はじめた時間:		
☆ 動詞の種類が、be動詞か一般動詞が	かによって、否定文の作り方が、		
変わる。			
① be動詞の場合			
be動詞のあとにnotを置く。			
② 一般動詞で主語が3人称単数現在形でない(動詞にsがない)場合 一般動詞の前にdon'tを置く。 ③ 一般動詞で主語が3人称単数現在形(動詞にsがつく)の場合			
		一般動詞の前にdoesn'tを置き、	一般動詞を原形にする。
(1) 次の英文を否定文に書き変えましょ	; う。		
① You are from Canada.			
② Taro has a white car.			
	*		
3 They play baseball everyday.			
④ I am from Canada.			
	*		
⑤ My brother studies English after lunch.			